

株式会社ライトカフェとのスマート農業共同研究の開始について

1 背景

国内の農業は、担い手の減少や高齢化の進行による労働力不足が顕著となっており、さらに、人手に頼る作業や熟練者の経験に基づく複雑な作業が多いことも労働力不足の要因の一つとなっている。このため、ロボット技術や情報通信技術等の先端技術を活用した「スマート農業」を取り入れることにより、農作業の省力化、軽労化のほか、新規就農者の増加や栽培技術の継承等が期待されている。

この度、市の誘致企業である株式会社ライトカフェと共同で、同社の得意分野である I o T や A I、ロボティクスを活用し、農事従事者へのサポートによる生産性向上や労働環境の改善、熟練者の技術継承による新規就農者が農業を始めやすい環境づくり等に向けた研究を開始することとしたもの。

2 共同研究者

株式会社ライトカフェ（誘致企業）

名 称	株式会社ライトカフェ
所 在 地	東京都渋谷区神宮前六丁目 19-13 J - 6 ビル 3 階
代 表 者	榊原 喜成
事 業 概 要	I T インフラの構築、基幹システムやアプリケーション開発、 W e b サイトの構築やデザイン制作など

八戸の事業所について

事 業 所 名	株式会社ライトカフェ 青森事業所
所 在 地	八戸市番町 9-5 協栄八戸番町ビル 2 階
立地の経緯	八戸地域に U ターンする社員を継続して雇用するために サテライトオフィスとして開設したもの
誘 致 認 定	令和元年 9 月 20 日

3 共同研究内容

- ・ L P W A 通信を利用したセンサーによる、温度、湿度、照度の測定によるハウス環境の可視化、データの蓄積に関する研究。
- ・ 計測結果自動記録機能付きのはかりによる、農業経営振興センター内収穫集計業務の作業負担軽減に関する研究。

※ L P W A 通信（Low Power , Wide Area）

：省電力かつ遠距離通信を実現する無線通信技術

<イメージ>

【LPWA通信センサー】



【計測結果自動記録機能付はかり】



4 場所 八戸市農業経営振興センター内のいちごハウス、野菜・花き調整室

5 今後の展開

本共同研究を起点に、農業従事者の生産性向上や省力化、並びに労働環境の改善を図りながら、熟練者の技術継承による新規就農者が農業を始めやすい環境づくり、ひいては当市の農業生産に適した「スマート農業」の確立・普及に向けた可能性の追求に努める。